

# Express5800/51Ma ご使用時の注意事項

～本書は、必要なときにすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください～

このたびは、Express5800/51Ma をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

本製品のご使用において、ご注意くださいことがあります。

誠に恐れ入りますが、ご使用前に下記内容を必ずご一読のうえ、ご注意くださいますようお願いいたします。

## Windows 7 Professional をご使用の場合

Windows 7 Professional がハードディスクドライブにインストール済みのモデルでは、次の手順に従ってセットアップをしてください。

そのまま本体の電源を ON にすれば、ユーザ固有の情報など必要な設定を入力するだけで使用できるようになっています。

### ■セットアップの手順

初めて電源を ON にしてセットアップするときは、次の手順でシステムを起動して、セットアップを始めます。



**重要**

セットアップを完了するまでは、キーボードやマウス、ディスプレイ装置以外のデバイスを接続しないでください。



**チェック**

ここでは、初めて電源を ON にするときのセットアップの方法について説明しています。

再セットアップをする場合は、本書の「再セットアップ」を参照してください。

1. リムーバブルメディアと光ディスクドライブにディスクがセットされていないことを確認する。
2. 本体の電源を ON にする。

本体は自動的に POST を開始し、しばらくすると「Windows のセットアップ」画面が表示されます。

以降、画面の指示に従って必要な設定や表示内容をよく確認し、セットアップを進めてください。



- － [Windows のセットアップ] の最初の画面では、国または地域、時刻と通貨の形式、キーボードレイアウトの設定を選択します。
- － [アカウントのユーザ名を選択します。コンピュータの名前は、組織のシステム管理者によって管理されます。] と表示される画面では、ユーザ名を入力します。
- － [ユーザーアカウントのパスワードを設定します。] と表示される画面ではユーザーアカウントのパスワードを入力します。



ヒント

Windows 7 でパスワードを設定する際はパスワードのヒントの入力が必須です。  
パスワードのヒントを入力しない場合、次に進むことができません。

- － [ライセンス条項をお読みになってください] と表示される画面では、マイクロソフトソフトウェアライセンス条項の内容を確認してください。
- － [コンピュータの保護と Windows の機能の向上が自動的に行われるように設定して下さい] と表示される画面では、表示される内容を確認してください。
- － [日付と時刻の設定を確認します] と表示される画面では、日付と時刻を正しく設定します。

### 3. システムにログオンする。

以下のソフトウェアは、装置構成にあわせてインストールされています。

各ソフトウェアの詳細については、[ワークステーション サポート情報]

(<http://support.express.nec.co.jp/workstation/>) から「Microsoft Windows 7 サポート情報」を参照してください。

- － ESMPRO/ServerAgent
- － エクスプレス通報サービス
- － エクスプレス通報サービス(HTTPS)

以上でインストールは完了です。

## ■ ドライバのインストールと詳細設定

本装置標準装備の各種ドライバのインストールとセットアップを行います。詳細については、[ワークステーション サポート情報] (<http://support.express.nec.co.jp/workstation/>) から「Microsoft Windows 7 サポート情報」－ 該当するモデルの「インストール補足説明書」を参照してください。

「インストール補足説明書」に記載されていないドライバのインストールやセットアップについては、ドライバに添付の説明書を参照してください。

## ■ 再セットアップ

Windows 7 を再セットアップする場合は、[ワークステーション サポート情報]

(<http://support.express.nec.co.jp/workstation/>) から「Microsoft Windows 7 サポート情報」を参照してください。

ダウンロードページから該当するモデルの「Windows 7 対応 差分モジュール」をダウンロードし、「インストール補足説明書」を参照の上、インストールを行ってください。

その他ご運用環境に応じて、本ダウンロードページに公開のモジュールを適用してください。

注) EXPRESSBUILDER に格納されているモジュールは使用しないでください。

## TPM 機能について

BIOS セットアップユーティリティの「Security」メニューで「Security Chip Configuration」→「TPM support」が表示されますが、「Enabled」に設定を変更しても機能しません。